



2025 年 4 月 16 日

報道関係 各位

ネットアップ合同会社

**NetApp、Google Cloud と提携し、
Google Cloud NetApp Volumes の新機能を発表**
**クラウド内の高性能ワークロードのスケーリングを簡素化し、
大規模ワークロードや Vertex AI のサポートを強化**

ネットアップ合同会社（本社：東京都中央区、代表執行役員社長：中島シハブ）-インテリジェント データ インフラストラクチャ企業である NetApp®（NASDAQ：NTAP）は Google Cloud と共同で、Google Cloud NetApp Volumes の新機能を発表しました。

この完全管理型ファイルストレージサービスはクラウドストレージワークロードの複雑さを低減し、パフォーマンスを向上させるとともに、Google Cloud サービスエコシステムに完全に統合されています。これにより、電子設計自動化（EDA）、AI アプリケーション、コンテンツデータリポジトリなど、ペタバイト規模のデータセットを含む高性能エンタープライズアプリやデータベースも、容易にスケール可能になります。

現代のビジネスがインテリジェンスの時代を進む中で、オンプレミスシステムとクラウド間でデータを管理する能力は極めて重要です。インテリジェントなデータインフラストラクチャはデータのサイロ化を解消し、ハイブリッドクラウド環境全体でシームレスかつリアルタイムな統合を実現し、未加工データを価値あるインサイトへと変換します。NetApp は Google Cloud との連携を通じて、企業が AI の力を最大限に引き出し、スケーラブルかつ俊敏なイノベーションを実現できるよう支援しています。

NetApp のクラウドストレージ担当シニアバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーである Pravjit Tiwana は次のように述べています。

「多くの企業にとって、クラウドは AI を活用してデータから価値ある洞察を引き出すための最も迅速でシンプルな方法です。Google Cloud とのパートナーシップによって、NetApp は堅牢な ONTAP®データ管理機能と最新の AI 技術を融合させ、生成 AI データパイプラインの構築と活用を加速させています。今回の NetApp Volumes の新機能は、現代の高性能アプリケーションやデータセットのニーズに対応しながら、顧客のスケーラブルなクラウドストレージ活用を可能にします」

今回発表された主な新機能：

NetApp と Google Cloud は以下の新機能を導入し、高性能エンタープライズアプリケーションやデータベース向けにスケーラビリティとパフォーマンスを強化しました：

●Google Cloud の Vertex AI プラットフォームとの統合

NetApp Volumes に格納されたデータを Vertex AI プラットフォームで直接使用できるようになります。Vertex AI の幅広い機能を活用することで、顧客は独自ソリューションを構築することなく、検索拡張生成（RAG）アプリケーションのデータパイプラインを管理するカスタムエージェントを構築できます。

●Premium および Extreme サービスレベルの強化

Google Cloud NetApp Volumes の Premium および Extreme サービスレベルが提供されている全 14 リージョンで、大容量ボリューム向けパフォーマンス向上が一般提供開始されました。これにより、15TiB から最大 1PiB までスケール可能な単一ボリュームがプロビジョニングでき、最大 30GiB/s のスループットでペタバイト規模のデータセット（例：EDA や AI アプリケーション、コンテンツデータリポジトリ）を移動可能になります。また、複数ボリュームへの分割不要で効率的な移行が実現します。

●Flex サービスレベルの向上

Flex サービスレベルでは容量とパフォーマンスを独立してスケーリングできるようになりました。これにより顧客は容量過剰プロビジョニングを回避しつつ、容量・スループット・IOPS（最大 5GiB/s および 160K IOPS）を個別に調整して、サイズとコストを最適化することが可能になります。

●Google Cloud Assured Workloads への対応

NetApp Volumes が間もなく Assured Workloads フレームワークに対応します。このフレームワークは、Google Cloud の顧客が特定のコンプライアンス体制の要件内で動作する管理環境を簡単に設定および維持できるようにするものです。Assured Workloads を利用する NetApp Volumes の顧客は、データ居住性、透明なアクセス制御、および特定地域に特化したクラウドキーマネジメントソリューションのコンプライアンス要件を満たすことができます。

Google Cloud クラウドストレージ部門バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーである Sameet Agarwal 氏は次のように述べています。

「AI へのアクセスが簡素化されることは、データという最も重要な資産を活用して競争力を高めるための“民主化の力”となります。企業は、NetApp ONTAP を用いたオンプレミスのデータやハイブリッドクラウド環境を活用できます。Google Cloud の Vertex AI プラットフォームと Google Cloud NetApp Volumes の機能を組み合わせることで、私たちはお客様のデジタル変革を加速し、長期的な成功に向けた強力なソリューションを提供しています」

関連情報

[Google Cloud NetApp Volumes](#)

NetApp について

NetApp は、ユニファイド データ ストレージ、統合データ サービス、運用 ワークロード サービスを組み合わせ、変化の激しい時代においてお客様の可能性を広げるインテリジェント データ インフラストラクチャ企業です。可観測性と AI を活用し、サイロ化のないインフラを構築することで、業界最高水準のデータ管理を実現します。世界最大のクラウドにネイティブ統合された唯一のエンタープライズ グレードのストレージ サービスを提供し、シームレスな柔軟性を実現します。さらに、当社のデータサービスは、優れたサイバー耐性、ガバナンス、アプリケーションの俊敏性を通じてデータの優位性を生み出します。運用 ワークロード サービスでは、可観測性と AI を活用し、インフラとワークロードのパフォーマンスと効率を継続的に最適化します。データの種類、ワークロード、環境を問わず、NetApp はお客様のデータ インフラを変革し、ビジネスの可能性を最大限に引き出します。詳細については、

<https://www.netapp.com/ja/> をご覧ください。NetApp 合同会社は NetApp の日本法人です。また [X](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) で NetApp をフォローしてください。

NetApp、NetApp のロゴ、および www.netapp.com/TM に記載されているマークは、NetApp, Inc. の商標です。その他の会社名および製品名は、各社の商標である場合があります。